

「サイバーインシデント演習in高知」を開催 《セキュリティのインシデント対応を体験しませんか？》

- 総務省四国総合通信局及び四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC※）は、令和8年9月28日（月）、中小企業、団体等の経営層及びセキュリティ責任者等のサイバーセキュリティに関する実践的な対応力向上を図ることを目的として、「**サイバーインシデント演習in高知**」を開催し、**28名**の参加がありました。
- 第1部では、近年のサイバー攻撃の動向を取り上げ、インシデント発生時の初動対応の基本を講演されました。第2部のPC操作演習では、PCを用いて5つの情報漏えいのリスクを疑似体験し、第3部の机上演習では、参加者は7グループに分かれ、生成AI利用による情報漏えいを題材に、インシデント発生時の初動対応や対外対応、組織内の報告等の進め方を体験していただきました。

開催概要

【日時】令和8年9月28日(月)
【場所】高知城ホール 大会議室（高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号）
【対象】中小企業や団体等の経営層、セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方等
【主催】総務省四国総合通信局、四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）
【後援】四国情報通信懇談会

プログラム

◆第1部 サイバーセキュリティ導入講義

「最新の脅威動向と『まず誰に連絡するか』」

講師：ビーディーラボ株式会社 Executive Principal 大場 健一 氏

近年のサイバー攻撃の動向や不信メール・ランサムウェアといった身近な脅威をわかりやすく解説。

◆第2・3部 サイバーインシデント実践演習

「脅威の疑似体験と組織的対応シミュレーション」

講演の内容を踏まえ、参加者によるグループワークを実施。机上演習として疑似的なインシデント発生時の初動対応や組織内の報告等の進め方を参加者が互いにディスカッション・意思決定しながら体験。



＜大場講師＞



＜講演等の様子＞



＜サイバーインシデント実践演習の様子＞

※「**四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）**」とは、総務省四国総合通信局と経済産業省四国経済産業局が、地域に根付いたセキュリティコミュニティの形成を図るため、令和4年12月に通信事業者、地方公共団体、セキュリティ関係機関等の産学官民の団体が参加し、設置されたものです。（現会員数：111）

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/chiiki/shikoku-cybersecuritynet.html>



（お問い合わせ先）四国総合通信局 サイバーセキュリティ室（089-936-5044）